

## 1. 研究の狙い（目的、趣旨）

「コンプライアンス」は単に法令遵守ではなく、社会の「期待」に応えることと解されています。その取り組みは、マネジメント・システムとして経営に組み込まれ、企業価値の創造に寄与することとなります。

本研究会はスタッフ部門の方を広く対象とし、企業のコンプライアンス、リスク・クライシスマネジメントの基礎を押さえた上で、ファジーな法律の適法・違法ラインを確定し、コンプライアンス実務（規程・マニュアル作成、社員研修、内部通報制度、コンプライアンス監査など）の具体的な「解」を探究します。

本研究会は、2021・22年度と最も参加者が多い研究会として、有識者を招聘してのセミナー開催、会員企業の取組みのご報告、クライシス・トレーニングなど、大きな研究会だからこそ可能な活動を行なって参りました。2023年度もまた、多くの方のご参加を期待しています。

## 2. 本年度の実施内容（毎月の実施内容、等）

※外部有識者や会員企業のご報告は、2023年4月16日時点でご了解頂いた方を赤字で記しています。

| 月 日                          | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 5月26日(金)                     | コンプライアンス概論、コンプライアンス・プログラムの実際<br>内 容： 前半は、本年度の講義計画とコンプライアンス概論の講義を行います。後半は、「当社におけるコンプライアンス・プログラムの運営」をテーマに、 <b>NEXCO 西日本様</b> にご報告頂きます。                                                                                                                                                          |
| 6月30日(金)                     | リスクマネジメント・クライシスマネジメント概論、会員企業の取組報告<br>内 容： 前半は、リスクマネジメントとクライシス・マネジメント概論の講義を行います。後半は、「当社のリスクマネジメント活動の取組」をテーマに、 <b>日清食品ホールディングス様</b> にご報告頂きます。                                                                                                                                                   |
| 7月21日(金)<br>関西研究会との<br>合同開催  | 「持続可能で安全・安心な社会」のために企業はどのような貢献ができるか ―自然災害・社会災害の両面から―<br>内 容： 発災が予測される巨大災害への防災、組織事故の予防は、経営における重要なテーマです。両分野の第一人者である河田先生、安部先生にご登壇頂き、講演と質疑応答を行ないます。<br>講演1：「南海トラフ巨大地震と企業の防災(仮題)」 <b>河田恵昭氏(関西大学理事、特別任命教授)</b><br>講演2：「企業による事故と予防対策(仮題)」 <b>安部誠治氏(関西大学名誉教授)</b><br>ディスカッション： 登壇者と会員企業とのディスカッション・質疑応答 |
| 9月29日(金)                     | 「ビジネスと人権」の全体像と動向、会員企業の取組報告<br>内 容： 企業のコンプライアンスの対象として「ビジネスと人権」が注目を集めています。本研究会では前半は、『「ビジネスと人権」の全体像と動向』をテーマに講義を行ないます。後半は、『当社における「ビジネスと人権」に関する取組』をテーマに、 <b>関西電力様</b> にご報告頂きます。                                                                                                                    |
| 10月27日(金)                    | 理念の浸透とコンプライアンス研修、会員企業の取組報告<br>内 容： 企業グループへの「理念」の浸透活動は、多くの企業のコンプライアンス部門でご腐心されていると思います。本研究会では、「理念の浸透とコンプライアンス研修」をテーマに、 <b>日立製作所様、双日株式会社様</b> のお取組みをご報告頂きます。                                                                                                                                     |
| 11月17日(金)                    | 企業のプライバシーガバナンス、有識者を招聘して講演<br>内 容： 前半は、企業における個人情報の保護と利活用をテーマに講義を行ないます。後半は、 <b>KDDI 総合研究所 執行役員シンクタンク部門長 村上陽亮氏</b> を招聘し、「DX 時代における企業のプライバシーガバナンスガイドブック ver1.2」(2022)について、講演と質疑応答を行ないます。                                                                                                          |
| 12月15日(金)<br>関西研究会との<br>合同開催 | 近年の重要な企業事件の動向、クライシス・シミュレーション・トレーニングの事前説明<br>内 容： 前半は、ACBEE 編集部「企業不祥事などのコンプライアンス動向」に基づく近年の重要な企業事件を分析し、2024年に対応すべきコンプライアンス部門の課題を探索します。後半は、1月19日(金)に実施予定のクライシス・トレーニングの前提シナリオを説明します。                                                                                                              |
| 1月19日(金)<br>関西研究会との<br>合同開催  | クライシス・シミュレーション・トレーニング<br>※外部有識者として、 <b>危機管理広報の専門家</b> を招聘し、講評とご指導を頂きます。<br>※ZOOM、又はリアル+ZOOMのハイブリッドにより、関西研究会と合同で実施します。                                                                                                                                                                         |

## 追記

- ※1. 7月のセミナー、12・1月の研究会は、会場＋ZOOMにより、関西研究会と合同で開催します。
- ※2. 本研究会ではオープンセミナーを定期的に行なっております。2022年度は「ビジネスと人権」、2021年度は「改正個人情報保護法」をテーマに開催し、100～150名の方にご参加頂きました。また「改正公益通報者保護法と指針の解説」をテーマに、経営倫理シンポジウムを開催し、約200名の方にご参加頂きました。2023年度も、みなさんの関心が高いテーマについて、オープンセミナーとしての開催を検討したいと思います。

## 3. 運営の方法

### (1) 5～12月の研究会

5・6月は、企業のコンプライアンス、リスクマネジメント・クライシスマネジメントの基礎をテーマに研究会を行います。7～11月は、企業のコンプライアンス部門の方の関心が高い個別テーマを深掘りします。今年は、自然災害・社会災害、ビジネスと人権、理念の浸透とコンプライアンス教育、プライバシーガバナンスなどをテーマに、企業のあるべき取組を探求します。そして12月は、近時の重要な企業事件・判例の分析から、次年度（2024年）に対応すべきコンプライアンス部門の課題を探求します。

できるかぎり、先駆的に取組んでおられる会員企業の事例をご報告頂き、また外部有識者を招聘して最新情報を共有する機会を設けます。

### (2) 1月の研究会

「クライシス・シミュレーション・トレーニング」を行います。これは、経営者として会社を危機から救うための経営判断のロールプレイトレーニングです。みなさんは、前提シナリオの中の企業の経営者として、クライシスに対して、①初期対応、②緊急危機対策本部での対応、③記者会見準備、④模擬記者会見、の各フェーズに対応します。クライシス発生時の経営判断を模擬的に経験することで、危機対応力の向上を目指すとともに、平時のコンプライアンス・リスクマネジメントのための長期的視座を養います。

なお本トレーニングはZOOM、又は会場＋ZOOMのハイブリッドの実施により、関西研究会と合同で実施します。

## 4. 参加者への期待

- (1) 法学未経験であっても、スタッフ部門でコンプライアンス、リスクマネジメントに携わっている方であれば、ご遠慮なくご参加頂けましたら幸いです。
- (2) 研究会で参加企業の事例発表をお願いする場合があります。これは参加者の間の秘密保持、研究会外での非開示を約束して頂いた上で行います（いわゆる「チャタムハウスルール」）。
- (3) 参加者の相互交流を心がけており、リアルに開催する場合は適宜、懇親会を開催したいと思います。

## 5. 日程

開催期間：変則期

開催月：5月～1月の毎月1回、原則として金曜日、8月は休会

開催時間：・5月～12月は原則として1回3時間、14：00～17：00で開催します。

・1月のクライシス・シミュレーション・トレーニングは、13：30～17：30で実施します。

## 6. オープン（オープンの場合、登録メンバー以外のビジター登録者にも案内する可能性があります）

## 7. Zoomでのライブ配信：原則としてZOOM、又はZOOMとリアルハイブリッドで実施します。